

議会だより みなかみ

令和7年
2025年
4月15日発行
83号
群馬県利根郡みなかみ町

特集 令和7年度予算 議員の視点



バックナンバー
が見られます。



イヌワシは、生物多様性の
指標種（アンブレラ種）で、
絶滅危惧種でもあります。
イヌワシが舞い続けること、
子育てをして生命をつないで
いることは、みなかみの自然
の豊かさを象徴しています。



前途洋洋 未来に羽ばたけ

赤谷の森に1年を通じて生息するイヌワシのつがいの雌（撮影：上田大志）



ココに注目

14人の議員が考える
町の課題及び注視や
期待すること

令和7年度
一般会計予算157億円

全議員の視点

令和7年度は、月夜野小学校整備やカルチャーセンター改修など大型整備事業が予定されています。このほか、入学支援金の増額や環境保全などソフト事業にも注目し、予算執行と併せ戦略的な財政運営を進めているかにも注視していきます。

予算の概要はこちらから →



森林の豊かさを守る

水源の町として、町を訪れる人たちと共に自然環境を守り、美しい景観や貴重な資源を後世に残すことがテーマ。

阿部 清 議員



声が届いた新予算

中学生議会で提言された、高校生の通学に必要な公共交通費の補助が決定。町民目線で寄り添う町の姿勢に期待。

鈴木 美香 議員



さらなる子育て支援

町の宝である子ども達。入学支援金の充実や無痛分娩助成金など、持続可能な町を築くため着実な取り組みが重要。

高橋 久美子 議員



オンリーワンの町づくり

わが町には、どの地域にも負けない交通網がある。これを生かした町づくりが町の生きる道。本予算にはそれが見られる。

高橋 視朗 議員



公共施設等のあり方

長期的な視点を持って、更新・統廃合・長寿命化等をしっかりした計画に基づき実施していく必要がある。

江口 樹 議員



月夜野小学校開校に向けて

多額な予算を投資する月夜野小学校。児童ファーストで安全安心な建設を。

河合 史将 議員



健全な財政運営に向け

姿勢変わることなく健全な運営に向け、引き続きチェック機能を果たし、ムダのない活用・遂行に努力する。

石坂 武 議員



空き家再生と活用促進

空き家の再生や活用促進等の対策に目を向けた措置がなされている。今後の空き家減少に期待したい。

森 健治 議員



持続可能な町へ

利根川源流を守り、唯一無二の教育環境で郷土愛を育み、町を愛する人を増やす。町づくりは人づくり。

牧田 直己 議員



観光の町「みなかみ」

観光の収入を地域振興やインフラ整備に充てる仕組みも必要。持続可能な財源の検討を。

石坂 欣也 議員



将来を見据えた予算

人口動態を自覚し、将来を見据え、限られた財源での行政サービス向上及びインフラ整備と基幹産業への積極投資。

小林 洋 議員



総額234.5億円

人口1万7,000人、町民一人あたり138万円の予算。今を、そして将来を見据えて効率的な予算執行を願う。

高橋 市郎 議員



福祉くらしを最優先に

当初予算157億円を使った財政運営。住民が主人公になるよう議員も全力でがんばります。

星野 宗央 議員



インフラ整備の推進

道路、橋梁、水道、下水道、公共施設の維持管理コスト増が懸念。優先順位を明確化し、計画的な予算編成。

茂木 法志 議員



3月議会 あらまし

3月4日から14日までの会期で3月定例議会を開いた。
報告1件、人事5件、条例12件、指定管理2件、その他5件、補正予算4件、予算6件を審議した。一般質問は2人であった(7〜9頁)。

予算

一般会計

反対 鈴木美香 議員

議会の映像配信409万円。配信に反対ではない。アングルと生放送は無く、編集した録画のみという配信に反対。

賛成 茂木法志 議員

議会の映像配信経費コストと効果は検討済みで、早期導入が第一の目標。必要に応じ段階的に増やす方法が効率的。

陳情

委員長・議長は採決に加わりません

件 名		陳情人	付託委員会及び審査結果	本会議審査結果
第1号	政党機関紙の庁舎内勧誘行為における庁舎管理規則の徹底を求める陳情書	ハラスメントから職員を守る群馬県民の会 上田 寿江	総務文教厚生常任委員会 賛成少数 0：6 不採択すべきもの	賛成少数 0：13 不採択



3月定例議会議案及び議決結果

議長は採決に加わりません

議案番号	議案内容	議決結果
報告 第2号	役場庁舎受変電設備・非常用発電設備改修工事請負変更契約の専決処分報告	
第7号	教育委員会委員の任命	全会一致同意
第11号	農業委員会委員の任命	
第12号	職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部を改正する条例	全会一致可決
第13号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	
第14号	職員の旅費支給に関する条例	
第15号	消防団条例の一部を改正する条例	
第16号	課設置条例の一部を改正する条例	
第17号	地域福祉基金条例を廃止する条例	
第18号	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	
第19号	土砂等による埋立て等の規制に関する条例の一部を改正する条例	
第20号	小口資金融資促進条例の一部を改正する条例	
第21号	健康福祉施設「湯テルメ・谷川」条例を廃止する条例	
第22号	武尊青少年旅行村条例の一部を改正する条例	
第23号	土合町営駐車場の設置及び管理に関する条例の制定	
第24～25号	指定管理者の指定	
第26号	辺地に係る総合整備計画	
第27号	字の区域の変更	
第28号	財産の処分	
第29～30号	町道路線廃止・認定	
第31号	一般会計補正予算（第6号）	
第32号	国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	賛成多数可決 11：2
第33号	介護保険特別会計補正予算（第1号）	賛成多数可決 12：1
第34号	水道事業会計補正予算（第2号）	
第35号	令和7年度一般会計予算	全会一致可決
第36号	令和7年度国民健康保険特別会計予算	
第37号	令和7年度後期高齢者医療特別会計予算	全会一致可決
第38号	令和7年度介護保険特別会計予算	
第39号	令和7年度水道事業会計予算	全会一致可決
第40号	令和7年度下水道事業会計予算	
第41～43号	固定資産評価審査委員会委員の選任	全会一致同意

2月臨時議会議案及び議決結果

議長は採決に加わりません

議案番号	議案内容	議決結果
報告 第1号	損害賠償の額の決定及び和解の専決処分報告	
承認 第1号	損害賠償の額の決定及び和解の専決処分報告	全会一致承認
議案	第1号 職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	全会一致可決
	第2号 町長、副町長及び教育長の給与並びに旅費に関する条例の一部を改正する条例	
	第3号 議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	
	第4号 会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	
	第5号 職員の寒冷地手当支給に関する条例等の一部を改正する条例	
	第6号 一般会計補正予算（第5号）	

2月7日に臨時議会が開催された。
報告1件、承認1件、条例5件、補正予算1件を審議した。

2月臨時議会 あらまし

後期高齢者医療

反対 星野宗央 議員

物価高騰が続くが年金は増えず、医療費の負担増は大問題。安心して医療を受けられる制度にしていける必要がある。

賛成 江口 樹 議員

広域での安定的な運営が、誰もが安心して医療を受けられる制度の実現につながり、そのための予算が計上されている。

介護保険

反対 星野宗央 議員

要介護者が増えれば給付費も増える。保険料負担を増やすだけでは解決できない。町としても制度を維持していく姿勢が必要。

賛成 河合史将 議員

認知症に対応する施策や成年後見制度利用支援などが組み込まれ、認知症になっても暮らせる町を目指している。



予算連合審査会

3月5日に2常任委員会合同の「連合審査会」を開催した。
本会議で予算議決を行うために、審査会において質疑応答で詳細を審査する目的がある。

一般会計

歳入

質 入湯税1億20万円。前年度比増の算出根拠は。

答 前年実績に基づいて計上。過去の収入済額の伸びや、コロナ禍以降の来客増加を考慮して算定。

質 地方債の償還期間は。

答 10年償還。

質 辺地対策事業債は有利と説明されたが、仮に繰上償還した場合はどうなるのか。

答 繰上償還により一般財源対応となる。

歳出

質 議会の映像配信409万円、考え方は。

答 目的は町民に開かれた議会を目指すこと。手法及び方向性は議会全員協議会で確認されている。

質 木育推進7240万円、今後の展開は。

答 新治農村環境改善センターにもちや美術館を整備し、ユネスコエコパークにふさわしい交流施設にしたい。実施設計と木工房の工事に着手し、美術館本体の工事は8年度に実施予定。

質 上毛高原を核としたまちづくり46万円、事業展開に不足しないのか。

答 全体構想を策定し、その後に基盤整備等を進める予定。体制が具体化した時点で予算計上したい。

質 シェアサイクル実証実験379万円、今後の展開は。

答 産官学金連携による観光拠点整備事業と連動して、本格的に進めたい。

質 遊神館の運営と財政が厳しいが、今後の運営計画は。

答 民間への運営委託により経営改善を図る。

質 遊神館の持続可能な運営のため、計画が必要では。

答 民間事業者の経営力を活用しながら検討する。

質 にはることも園長寿命化3億2690万円、予算を増やし新築した方がよいのではなか。

答 場所選定など課題がある。現在の施設を使いやすく改修したい。

質 月夜野郷土歴史資料館の土地賃借料131万円、毎年計上しているが、整理をしていくべき。

答 考えていきたい。

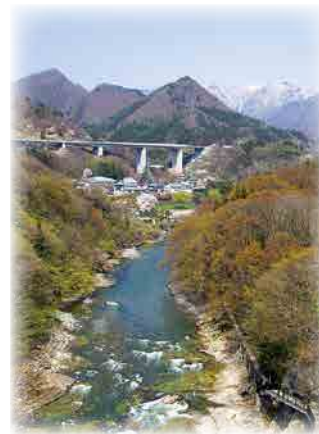
国民健康保険特別会計

質 保険税を下げる考えはあるのか。

答 町の税率は、県が示す標準保険料率より低い。基金があるので低くても安定的運営が行えており、今のところ増税の予定はない。

連合審査会審査結果

審査の結果、一般会計と特別会計は反対討論があり、賛成多数で可決すべきものとなった。水道事業は賛成討論があり、下水道事業は討論がなく、全会一致で可決すべきものとなった。



一般質問とは

議員が町の行財政全般にわたって執行機関に疑問点をだし、所信の表明を求めるもの。

執行機関の政治姿勢を明らかにし、それに対する政治責任を明確にさせたり、結果として、現行の政策を変更、是正させあるいは新規の政策を採用させるなどの目的と効果がある。

定例会のみで行われ、現在、みなかみ町議会での一般質問の時間は、一人50分までとなっている。

事前通告一覧

鈴木 美香 すずき みか

①みなかみフィルムコミッションの現状は

②ひとり親世帯への支援

高橋 市郎 たかはし いちろう

①トンネル湧水の水道水源としての活用



鈴木 美香 議員

みなかみFCの目的は

町長 観光振興、まちづくりに有効

*注 フィルムコミッション。映像作品のロケーション撮影が円滑に行われるための支援を行う非営利団体。



問 多くの自治体では組織的に窓口が設けられ専属職員がしっかりと対応。本町の体制を整えるべきでは。

答 町長 観光振興、まちづくりに有効。できる限り充実していきたい。

問 撮影候補地のデータベース化や町民エキストラの公募準備等が必要。映像や情報ページそのものが地域資源のPR商材になり得ると思うが。

答 町長 ロケ地マップや撮影協力の可能場所に関する情報がHP上で見られないのは利便性に欠ける。町の自然とか魅力を大いに発信していきたい。多くの方々にお伝えできる手段となるように検討していきたい。

問 番組関係者から直接、施設や団体・個人に撮影の問い合わせが来る。その際気をつけることや契約などのアドバイスもできる場所であってほしい。また、情報の投稿をしてもらい、精査した上で公開して町民の方に見てもらうチャンスを増やしていくのも町全体で一体感を生む機会になるのでは。

答 町長 広く町民の皆さんに知ってもらうように今後努めていく。

ひとり親世帯への支援

問 全国にひとり親世帯は約135万世帯。群馬県では1万8604世帯。町内のひとり親世帯の数は。

答 町長 児童扶養手当の受給資格者世帯数は、2月末現在で97世帯。

問 受給されていない方も町内にはいらつしやる。私が調べたのが153世帯。母子家庭世帯と父子家庭世帯の割合は。

答 町長 母親世帯が9割、父親世帯が1割。

問 移住政策を進める中で、ひとり親には限らないが、近所に親戚や頼る人がいないという方もいらつしやる。いざというときに頼れる相談窓口は。

答 町長 子育てや妊娠、出産に特化した窓口としては、子育て健康課内にこども家庭センター「すくすく」がある。

問 ファミリーサポート支援センターが昨年10月から利根沼田定住自立圏連携事業として沼



問 SNSを使った情報の共有や相談窓口の設置ができないか。

答 町長 こども家庭センターの「すくすく」において、妊娠、出産、こども等子育て全般について電話、対面、メールを利用した相談体制を運用している。

答 町長 田市に業務委託されている。町においての利用状況は。

平成25年に開設して昨年までの利用者は8名。



高橋 市郎 議員

トンネル湧水の活用は

町長 JRの支援をいただきながら取り組む



問 町には水道水源として、井戸水、表流水、トンネル湧水などが利用されているが、安心安全な水道水を供給するためには、清浄で豊富な水源確保が重要と考える。現状の水源利用状況は。

答 町長 町水道事業では48カ所の水源を確保し、39浄水場を通じて各地へ水道水を供給している。

問 良い水を安定的に供給するには。

答 町長 現在、水道水源として関越トンネル、上越新幹線大清水トンネル、上越新幹線月夜野トンネル湧水を活用している。
JR東日本の支援をいただきながら、安定供給に取り組みたい。

問 上の平浄水場の余剰水を、水上地区の方々のご理解をいただきながら、上毛高原まで持つてくることは技術的に可能か。

答 上下水道課長 上の平浄水場の許可水量が2万1600トン。関越トンネル湧水利用もあるため、相当な余剰水はあると承知しており、実際に水が流れるか、JRと現場で協議している。水の利活用については、関係者の方々へ説明していこうと考えている。

問 三峰トンネル湧水の利活用はどのように考えているか。

答 町長 現在、三峰トンネル湧水は災害応急水源として管理している。経済的かつ環境にやさしい水源の確保に向けた選択肢の一つとして検討している。

問 水道施設の老朽化対策はどのように考えているか。

答 町長 全国的な問題になっており、町としても重要な課題ととらえている。水道事業経営戦略、資産管理計画、水道ビジョン等に基づき、優先順位を定めたうえで、着実に整備を推進していきたい。

横吹受水池（谷川地区）

活動報告
総務文教
厚生
常任委員会

2月6日・2月28日 総文活動報告

いじめ防止こども会議

いじめ防止こども会議は、県教育委員会の「いじめ問題対策推進事業」を受け、町教育委員会が主催し、町内の小・中学生を対象に行われ参加した。

各学校の児童生徒が、いじめをなくするため真剣に考え、話し合い取り組んできたことを発表した。一年間の取り組みでは、各校の目標やテーマを決めて具体化

したことで、学年を超えての交流が増え、こうした行動がいじめのない学校生活につながっていくことがわかった。

いじめはいつの時代でも存在するので、このような取り組みを継続していくことが重要であり、これからの思いやりのある温かい学校生活を送れることを願う。

消防団本部、消防委員会との意見交換

この目的は、消防団が将来にわたり地域における消防防災に関わる組織として、重要な役割を果たしていくために、町の現状に合った新たな体制を整えることが喫緊の課題であると考え、開催された。

町の人口減少は加速度的に進出し、団員の担い手不足や高齢化

により、消防力の低下が懸念されている。

参加者からは総合的な観点から今後の在り方について、活発な意見が聞かれた。

委員会としては、この問題を重要課題と捉えていきたいと考えている。

活動報告
産業観光
生活環境
常任委員会

3月7日 産観委員会レポート

視察
3月7日 藤原地区降雪状況確認



以降のよりよい除雪環境の整備のため視察を行った。

気象庁の発表によると、藤原地区の降雪量は

- ・12月28日～1月1日 59センチ
 - ・2月5日～9日 126センチ
 - ・2月19日～23日 93センチ
- であり、3度にわたる大雪となった。

同地区で過去には雪崩による交通被害もあり、その予防箇所も確認した。

藤原地区の一日の交通量は時期にもよるが、約2000台～3000台で、道路も限られていることから、十分な除雪対策の準備が必須である。

来年度に向けてもしっかり準備を進めるべく重要課題と考える。



まちの匠

machi no takumi

まちの匠とは、文化、伝統、自然、生活などの知識、技能や技術を持つ方のことです。

みなかみ町の匠を紹介します。

3代目 佐川 典久 さん
Sagawa Norihisa (61歳)

4代目 佐川 航大 さん
Sagawa Koudai (31歳)

撮影の匠

匠ナンバー

9

——生まれたところ、育ったところ
みなかみ町

——どんな匠なの

4代にわたる写真家です。2代目までは主に温泉客の団体写真を撮影していましたが、3代目はスタジオ撮影、4代目は企業のプロモーション映像などを制作しています。

思い出や表情を大切にしてシャッターを押すことは初代から変わりませんが、時代や環境に適応するためには新しいことに挑戦する必要があります。お客様のニーズや時代の変化に合わせて、新たなサービスやアプローチを考えています。

——匠の撮影

右下の写真は、暮夜を表現するために6つの照明を使用しています。静寂が伝わりますか？ 脇役の小道具も重要で、ウイスキーの雰囲気合う本を添えました。撮影には技術だけでなく、根気と準備が必要です。



航大さんが撮影した動画は、私の知らない町の姿でした。なんともいえない美しさ。長くここに住んでいるので、町のことをよく知っていると聞いていましたが、それは傲慢な考えだったと気づかされました。

よせられた感想

80代

中学生議会はとても素晴らしい。これからの町を担う中学生が、今、問題になっていることを考えることは有意義なことです。
(後関)

50代

ナラ枯れについて大変心配しています。議会も関わっていると知り、少し安心しました。豊かで多様な自然環境は町の貴重な財産です。できるだけ保全活動に参加したいです。
(川上)

虚礼廃止にご協力を

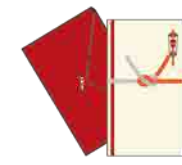
議員は公職選挙法により、下記の行為は禁止されています。また、町民の皆様が議員に寄付を求めるようなことも禁止されています。趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いします。



町内会の宴会や旅行などの催物への寸志や飲食物の差し入れ



お祭りへの寄付や差し入れ



秘書などが代理で出席する場合の結婚祝



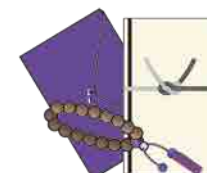
お歳暮やお年賀



地域の運動会やスポーツ大会への飲食物の差し入れ



入学祝・卒業祝



秘書などが代理で出席する場合の香典



葬式の花輪・供花



落成式・開店祝の花輪

編集後記

令和6年10月臨時会にて、初めて議会だより特別編集委員会委員に選任され、初めて行う編集に四苦八苦ですが、町民の皆様に「みてもらえらる議会だより」を目指し、委員会の一員として堅実に取り組んでまいります。春の訪れを感じるなか、みなかみ町議会は3月定例会が開催され、一般会計予算は157億4千万円となりました。過去2番目に大きな予算です。

令和7年度の新規事業として、本議会の映像配信が予定されています。配信が始まることにより、議会の活動が町民の皆様が届き、より関心を持つことが期待されます。議員もさらなるスキルアップを目指し活動していく所存です。沢山の方のご視聴を期待しております。
(河合 史将)

議会傍聴のご案内

規則を守り傍聴してください

…………… 流れ ……………

- ①受付にて「受付表」に記入する
(住所・電話番号・氏名・年齢)
- ②受付表を係に渡して「傍聴カード」を受け取る
- ③傍聴席へ
- ④帰りに「傍聴カード」を返却箱に入れて終了

※飲食・録画・録音・写真撮影は禁止

今回の定例会は

**6月 5日(木) ~
6月13日(金)の予定**

場所：役場本庁舎3階議場

時間：開会は9時

席数：34席

【問い合わせ先】議会事務局

☎25 - 5023

議会だより編集特別委員会

委員長…江口 樹

副委員長…河合 史将

委員…茂木 法志

星野 宗央

鈴木 美香

編集アドバイザー

利根川太郎

編集モニター

利根商業高等学校生徒

問題



★この頁は町民皆様にご参加いただく頁です。以下を参考にふるってご参加下さい。
★正解者には抽選で若干名様に粗品を進呈いたします。

参加のきまり

下のハガキまたは、裏面のFAX用紙などに、クイズの答え・住所・氏名・議会だよりの感想を記入し、お送りください。

※下のハガキは、裏面を記入後に必ずのり付けをして投函ください。

〒379-1393 群馬県利根郡みなかみ町後閑318

みなかみ議会だより「クイズ・感想」係

締切：令和7年5月31日(当日消印有効)

※当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。

令和7年度の一般会計予算額は？

- Ⓐ 157万円 Ⓑ 157億円
Ⓒ 157兆円

前回の議会だより82号ふるさとクイズの正解は『Ⓑ 7回』でした。

群馬県利根郡みなかみ町後閑318

みなかみ議会だより

「クイズ・感想」係

379-1393

料金受取人私郵便

沼田局承認

1154

差出有効期間
令和8年3月
31日まで
(切手不要)

— 記入欄は裏面にあります —

山折り線



モンキチョウ (撮影場所：羽場)



皆さんの
感想

ハガキの方は、この線で切り取り

内側へ貼り合わせて投函してください。



← FAXの方は、この線で切り取ってご利用下さい。

FAX番号 0278-25-8127

○ クイズの答え ⇒

○ 住 所 ⇒

(ふりがな)
○ 氏 名 ⇒

○ 年 代 ⇒
(該当項目に○印を
付けてください)

・ ~10代 ・ 20代 ・ 30代
・ 40代 ・ 50代 ・ 60代
・ 70代 ・ 80代~

----- 谷 - 折 - リ - 線 -----

○ 議会だよりの感想

のりしろ

のりしろ

のりしろ